

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所独自の理念がない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域密着型サービスの意義をふまえた理念をつくる</li> <li>・認知症ケアに特化した取り組みを実施する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グループホームとして役割を果たすための目標を定める</li> <li>・目標をスタッフ間で共有し、実施につなげる</li> </ul>	1～6ヶ月
2	14	同業所の取り組みを知る機会が少ない。さらなるサービスの質の向上のため、同業所との連携の機会を持ちたい	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サービスの質の向上のため、同業者との交流を図る</li> <li>・同業者のネットワークに参加する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・同業者と電話等で情報提供や意見交換を図る</li> </ul>	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。